

「暑い季節がやって来ました」

記入者：ヒロポジドッグ



僕は部屋のクーラーが壊れて  
大変な日々を過ごしてます。  
みんな熱中症とか気をつけて下さい。

日記とかはあまり書いた事が無いので  
僕が CAKRA-DINOMIX のメンバーになった時の話しを

2012.11.25

CAKRA-DINOMIX Vol.1

地元で音楽のイベントがある事を聞き  
先輩達と遊びに行きました。  
あまり音楽のイベントに遊びに行った事が無かったから  
爆音のスピーカーの振動  
目の前で歌ってる人の熱量  
言葉ではいい表現が出てこやんけど  
何か熱いものを貰った

イベントから数日が経ち  
よく遊んでくれる先輩から電話がかかって来て

先輩「あのイベントであんたがカッコよかったって言うってたラプタって子が  
DJ 教えに来てくれとるからこやん？」

って言われてすぐ遊びに行きました。  
ラプタさんは凄い論理的に説明してくれて  
高音と低音を綺麗に繋ぐにはこうこうで！  
とかめちゃうちゃ分かりやすく教えてくれたけど  
僕は頭が良い方じゃ無いんでさっぱり分からなかった

この流れから僕が CAKRA-DINOMIX のメンバーに入れてもらうまでの会話はあっ  
さりだった。

僕「頭悪いで機械はやっぱり難しい」

ラプタ「じゃー、ヒロ君ラップする？」

僕「そうっすね！ DJ するよりはいいかも知れんっすね」

ラプタ「じゃー、メンバー入れとくわー」

正直こんな軽いノリの口約束で  
本当にメンバーに入ってるなんて思って無く  
頭の中からその話も消えかけてる時  
工作中ラプタさんからの LINE が鳴り

ラプタ「今日練習やからこれる？」

僕「残業なんで行けても 23 時くらいになりそうです」

ラプタ「今日はヒロ君メインの練習やで時間合わせるよ」

この LINE でノリの話してた口約束が  
本当の話しやった事を知り  
正式に CAKRA-DINOMIX のメンバーになりました！